

これまでの懇話会意見交換における課題整理について

1 意見交換の結果（第6回懇話会 資料6より抜粋）

検討事項とゴールイメージ	意見交換の方向性
<p>(1) 学校制度のあり方</p> <p>義務教育学校や小中一貫校など、学校制度を総論的にどのようにしていくか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・異学年交流や9年間を通した子どもの成長、教職員のマネジメントを中心に、<u>義務教育学校に対する期待は大きい。</u> ・放課後などの子どもの居場所においても、兄弟で同じ場所にいてくれるという保護者にとってもメリットがある。 ・<u>新たな学校のあり方として、何をやるのかというソフト面が重要。</u>
<p>(2) 新たな学校施設の敷地</p> <p>どこの敷地で新しい学校を建設するか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>大根小学校と大根中学校の敷地を一体的に活用</u>できるのであれば、余裕を持った施設が期待できる。 ・学校行事等も考えると敷地は広い方がよい。 ・一方で、<u>通学距離、周辺道路、跡地活用に対する検討は必要。</u>
<p>(3) 望ましい公共施設複合化</p> <p>地域コミュニティの拠点を目指し、どのような公共施設機能が必要か。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>公共施設との複合化は様々な側面から期待</u>したい。 ・特に子どもの放課後の居場所づくり、高齢者の居場所づくりで、交流ができる仕組みづくりが大事。 ・安全対策は最優先であるため、<u>セキュリティ面の検討は必要。</u>

2 課題の整理

課題	課題の内容整理	今回の意見交換対象
①新たな学校のソフト面	新たな学校でどのような教育や取組を進めていくのかということを前提として、それに応じた施設や制度づくりが必要だが、教育課程の課題として検討・対応していく。	—
②通学距離・方法	新たな学校の整備に当たり、通学距離が長くなってしまいう児童生徒への対応など、通学方法を考える必要がある。	○
③セキュリティ面	複合化に当たるセキュリティ面の対応をどうするべきか、運用面の課題として検討・対応していく。	—
④その他事項	その他、課題や懸案事項等	○